

# 金井宇宙飛行士、 ソユーズ宇宙船で地上に帰還！



2018年6月3日（日）午後9時39分、金井宣茂宇宙飛行士らISS第54次／第55次長期滞在クルーが搭乗するソユーズ宇宙船（53S/MS-07）がカザフスタン共和国に無事着陸しました。

168日間の宇宙での滞在を終えて地上へ帰還を果たした金井宇宙飛行士は、笑顔で手を振り元気そうな様子でした。その後、医療テントで健康状態の検査を受け、健康状態に問題ないことが確認されました。

## 帰還した金井宇宙飛行士の第一声

### -帰還した今の気持ち

ジェットコースターのような感じ。ソユーズの手順書を持っていたが、重くなりその重力を感じた。明日からのスケジュールを教えてもらって、こなしていきたい。

### -地上に帰ってきて、いま1番したいこと

ずっと宇宙食だったので、おいしいごはんが食べたい。白いご飯とお味噌汁を食べたい。

「JAXA宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター」  
[http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa\\_exp/kanai/](http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/kanai/)

## 健康長寿のヒントは宇宙にある。

医師でもある金井宇宙飛行士は「健康長寿のヒントは宇宙にある。」のミッションテーマのもと、長期滞在中にさまざまな実験や作業に取り組みました。そのいくつかを紹介します。

加齢研究  
支援

「きぼう」の小動物飼育装置(MHU)でマウスを飼育して宇宙でのストレスがどんな影響を及ぼすか調べました。

新薬設計  
支援

アルツハイマー病発症の解明などにつながるタンパク質（アミロイド繊維）の成長実験を行い、新薬開発につながるデータを取得しました。

超小型衛星  
放出

国連宇宙部との連携（KiboCUBE）第1号となるケニア初超小型衛星の放出を行いました。



「きぼう」エアロックから超小型衛星放出の準備を行う金井宇宙飛行士